



環境会計

2008年度の集計結果

環境コストの総額は、4,413百万円でした。投資額は1,183百万円で、八戸工場における購入エネルギー向上対策をはじめ、数々の省エネルギー投資が主な内容です。一方、費用額は3,230百万円で、水質汚濁防止、大気汚染対策などの環境関連の法規制遵守に向けて、各工場において継続的な取り組みが進められていることを示しています。

集計範囲：三菱製紙(本社、研究所、高砂、京都、八戸工場、白河事業所)、北上ハイテクペーパー、東邦特殊パルプ、旭感光紙

対象期間：2008年4月1日～2009年3月31日

集計方法：環境省「環境会計ガイドライン2005年版」に準拠

環境保全コスト

分類	主な取組の内容	投資額(百万円)	費用額(百万円)
(1) 事業エリア内コスト 公害防止コスト		1,177	2,448
		290	1,561
	大気汚染対策	158	501
	水質汚染対策	123	1,030
	悪臭騒音土壌対策他	9	30
	地球環境保全コスト	887	1
	国内植林	0	1
	海外植林	693	0
	省エネルギー活動	194	0
	資源循環コスト	0	886
	古紙等製品リサイクル処理	0	- 2
	工場廃棄物削減、再使用、処理等	0	888
(2) 上下流コスト	容器包装材料等回収・リサイクル	0	412
(3) 管理活動コスト		2	70
	環境教育等	0	5
	環境管理システム構築、認証取得等	2	21
	環境保全運営費等	0	44
(4) 研究開発コスト		0	212
(5) 社会活動コスト		4	35
	緑化・環境美化等	4	34
	環境情報公開	0	1
(6) 環境損傷コスト	公害健康賦課金	0	53
合計		1,183	3,230

環境保全効果

環境保全効果の分類	環境パフォーマンス指標(単位)	前期	当期	前期との差
事業活動に投入する資源に関する環境保全効果	有害大気汚染物質(トン)	23.2	24.6	1.4
	総エネルギー投入量(原油換算千kl)	748	733	- 15
	植林面積(ha)	29,018	29,099	81
	工業用水使用量(百万トン)	134	134	0
事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する環境保全効果	温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	1,063	1,036	- 27
	COD(トン)	7,658	7,719	61
	廃棄物最終処分量(BDトン)	6,793	9,413	2,620
事業活動から算出する財・サービスに関する環境効果	古紙利用率(%)	5.8	6.3	0.5
	回収パレット使用率(%)	61.9	61.3	- 0.6
その他環境保全効果	割り箸回収量(トン)	26	13	- 13

環境保全に伴う経済効果

効果の内容	金額(百万円)	
収益	回収パレット再利用効果	272
	有効資源化による売却益	19
費用削減	省エネルギーによる費用削減	49
	原料流失防止による費用削減	272
合計		612